

【本校】〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
tel. 025-239-3111 fax. 025-239-3690
【新潟中央キャンパス】〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1169
tel. 025-227-7111 fax. 025-227-7117
http://www.nuis.ac.jp somu@nuis.ac.jp

平成23年10月1日 発行



NUIS 学園探訪

自由な空間「情報センター・図書館」

楽しい知の扉を押し開けよう

本学には独立の情報センター棟があつて、その1階が図書館、2階と3階はコンピュータ教室、なび広場、共同研究室などの情報通信施設になっています。図書館の蔵書は約11万冊。1500タイトルの国内外の雑誌、外国映画などのDVDもそろっています。企業情報や各国の文献もデータベースで検索・閲覧できるほか、英語とロシア、韓国、中国語に対応したパソコンで世界へ情報発信やメールができる、知識と情報の集積基地として利用されています。

これらの書籍と資料は本学の特色ある授業と学生の学習をサポートするために、情報センター運営委員会の図書館担当部門の図書情報セクターを中心に、本学の教員が授業に関連する図書や教育内容に対応したキーワードを掲げて重点図書を選定し蓄積してきました。それらの全てがデータベース化され教職員や学生のパソコンや携帯電話から検索、閲覧予約などができるようにしています。また、図書館職員が課題や卒論のサポートも行っています。

最近の若者の活字離れ、読書離れの傾向が問題になっていますが、本学では図書館の入館者数も貸出書籍数も回復傾向にあります。まずは図書館に親しんでもらうために、本学ではいち早くフロアの一角にラーニングコモンズ (Learning commons = 多目的学習室) を採り入れました。これは米国の大学の概念を基にしたもので、静寂の中で勉強するという従来の固定概念を廃して、楽しく自由に使える空間にするというものです。ここではグループ学習や個々人のプライベート

青春の伴侶の一冊を探し出せ



新しい人気スポットになった多目的学習室

ト学習、気ままなパソコン利用、書籍はもちろん映画や音楽などの視聴覚資料を楽しんだり、論文やレポートを作成したりと多目的に使えるスペースで、サークルの集まりの場としても利用されています。おしゃべりもOK、眼想にふ

けて仮眠もよし。図書館が自由な空間になって学生たちが戻ってきました。

情報センター長 (兼・図書情報セクター長) の申銀珠教授 (情報文化学科) は、「もともと図書館を身近に親しんでほしい。ぶらりと書

授業と学生のサポートの心臓部

架を眺め一冊でなくその周りにも面白い本を発見する楽しみ喜びを感じて、そして人生の知の伴侶となるような一冊を探してほしい」と期待しています。

情報センターのシステム情報セクター (情報通信施設担当部門) の重要な任務は、コンピュータ教室での授業と利用する学生への快適サポートです。教員のニーズを満たすカリキュラム通りの演習ができるプログラムやデータベースの作成、機器類の整備、学生のパソコン活用をサポートするシステムの改善などで、情報センター教職員がハード、ソフト両面でスピーディに対応しています。

情報センターのこれからの課題について、システム情報セクター長の上西園武良教授 (情報システム学科) は、「一つとしてパソコン時代からモバイル時代への先取り環境整備を挙げています。例えばスマートフォンやタブレットなどのモバイル化したツールを活用できる情報トレンドに対応した教育・利用環境など。また電子ブックの導入など電子媒体の本のメリットをどう大学として活用するかなどです。

豊富な図書と資料と充実したコンピュータ環境に恵まれている学生ですが、上西園教授は「まず日本語力がなければ、的確なキーワードが浮かばなければ、より有効な情報が集められない。レポートや卒論は日本語になってないケースも見られるが、まずは読むことから始めてほしい」と読書の習慣を勧めています。

CONTENTS

2・3面

課外活動の現況 (学生部長報告)
地域や他大学と交流の輪広がる
4クラブの代表の活動報告

4・5面

社会に出る第1歩を体感
インターンシップ・学外実習
実習受け入れ協力企業など一覧
湧源・編集後記に代えて
平成24年度入試日程概要一覧

6面

教員の海外研修報告
私の研究テーマ
新任教員紹介

7面

紅翔祭 (10/22・23) 案内特集

森永 卓郎氏を招き文化講演会
お笑いLIVE・学友会イベント紹介

8面

1年生の保護者に学修説明会
9月卒業5人の門出を祝福
卒業生の便り

練習重ね競い合い成長



地域や他大学とも交流の輪広がる

学生部長 區 建英

(情報文化学科・教授)



課外活動は大学生活の大切な一部です。学

生部はこれを活性化していくために努めています。今回は主に課外活動の様子を紹介します。

本学では、学友会を主体として課外活動を運営しますが、大学創設以来十数年もたち、学内環境の変化によって学友会会則および諸規程も一部は実態と合わなくなってきました。そこで課外活動がより公正でより円滑なものになるために、会則および諸規程の見直しを進めています。

す。また、クラブ活動の活性化、大学生生活の充実化を図るために、2009年度からリーダー研修会を開催し、その後も継続的に開催しています。研修会では、クラブ団体のリーダーたち

今年度、スポーツ部、文化・学術研究部を含めた公認団体と同好会は計45団体で、昨年度より1団体が増えました。その中で、同好会から公認団体に昇格したものもあり、新たに誕生し

が低下しているのが一つの問題点です。むろん、課外活動の中で、学生たちは素晴らしい活動を行っています。例えば顕著な業績として、ゴルフ部の清野未琴さんは優れた技能で、第14回県知事杯新潟県ゴルフ選手権の女子部で優勝し、続いて関東女子学生ゴルフ選手権でも優勝を獲得したことが挙げられます。また、リーダー研修会での団体間交流の成果として、10年度に音楽系クラブ団体の合同音楽祭が開催されたのに続き、今年度もイベントサークルFEST、合唱部、吹奏楽部、軽音楽部との連携によっ

て、「NUIS MUSIC FEST 2011」という合同音楽祭を行い、音楽を通して友情の輪を広げました。課外活動の輪が団体間のつながりだけでなく、各団体が独自に他大学との交流も行っています。さらに今年度の特徴といえば、地域住民との交流が増えていることです。7月に開催された西区大農業まつりに参加して、スウィーツ同好会が新しい味を楽しめるジュース屋を設けました。また学生有志や卒業生が地元野菜を使った屋台を設けたり、黒埼産枝豆使用の枝豆ポテト焼きを行ったりし、吉田ゼミも被災地支援のため東北の味を販売し、地域への貢献を試みました。8月に佐潟周辺に開催された佐潟まつりでは、アカペラサークルが演奏を行い、学生有志が「おまつりカフェ」に模擬店を出しました。10月には、近隣の旧家「中原邸」の秋の公開で、茶道部による抹茶とコーヒーの提供、吹奏楽部による演奏を予定しています。

リーダー研修で活動に弾み 充実した学園生活を送ろう

が集まり、互いに活動状況について交流し、より良い活動の在り方やリーダーシップの役割を検討します。その成果として、課外活動に一定の発展が見られました。

た同好会もあります。09年度に38団体、10年度に44団体という変化ぶりを見ますと、クラブは少しずつ増えてきています。ただし、スポーツ部では人数が大幅に減少し、スポーツへの関心

を精いっぱい発揮できるように頑張りたいと思います。練習でうまくできないことや、人数が足りずに限られた練習しかできないこともあります。が、部員同士で声を掛け合い、マネージャー、監督、コーチ、OBなど周りの方々に支えられ、課題を1つずつ解決していきバスケットだけでなく、人間としても成長していけるように活動を行っています。大きな目標に向かい練習し結果が出るように日々、努力していきたいと思

います。学生部はこのような素晴らしい課外活動を大いに支援し、今後とも、資金および活動環境改善の面で支援を強化していくつもりです。他方、大学生活で悩みを抱えている学生に対して、さまざまな行事や活動によって支えていきます。

バスケットボール部

目標高い

強化指定部

情報システム学科3年

中澤 翔太

強化指定部として、チーム全体で高い目標を掲げ、日々練習をしています。選手10人とマネージャー2人で活動しています。また外部コーチに来ていただき、一人一人にアドバイスをもらい頑張っています。主な大会は、5月の笹本杯争

奪北信越大学春季リーグ戦と10月の北信越大学選手権大会兼インカレ予選があります。5月の春季リーグ戦では1勝もできずに自分たちの力を発揮できなかった悔しい結果に終わってしまいました。今季のリーグでは3部に落ちてしまいましたが、もう一度2部に昇格するため練習から激しく競り合い目標に向かいます。

10月に行われる北信越大学選手権大会兼インカレ予選では、5月の大会での課題を猛練習で改善し、試合では自分たちの力を

を精いっぱい発揮できるように頑張りたいと思います。練習でうまくできないことや、人数が足りずに限られた練習しかできないこともあります。が、部員同士で声を掛け合い、マネージャー、監督、コーチ、OBなど周りの方々に支えられ、課題を1つずつ解決していきバスケットだけでなく、人間としても成長していけるように活動を行っています。大きな目標に向かい練習し結果が出るように日々、努力していきたいと思

厳しく楽しく活発に

課外活動

陸上競技部

練習メニューを工夫して精進

情報システム学科1年
本間 竜一



をバランス良く組んでいます。例えば、スピードメニューは、150m、120m、100mをそれぞれ5分〜10分おきに速度を変えて走るといった練習方法をとっています。

本年度前半の競技実績は、北信越インカレでの6位入賞(110mH)、および新潟県選手権での8位入賞(同種目)でした。

高校時代と比べ、練習環境が大きく変わり、つらいことも多くなるかもしれませんが、迷わず前だけをしっかりと「見て」「聞いて」「考え」「行動」し、あらゆることに挑戦することで、目標を達成するために日々精進しながら、これからも活動していきたいと思っています。

MM@

パソコンを駆使し創作活動

情報システム学科3年
桐生 政宣

私たちマルチメディアクリエイションことMM@は、パソコンを使い創作活動をしています。主にCGや音楽、動画、プログラムやゲームなどの制作に焦点を当てていますが、作りたいものであればジャンルを問わず作ることを主な活動としています。

興味のあるもの、作りたいものは各部員の好みによるため、



作業は基本的に個人単位ですが、一人ひとり興味のあるものを作り、それらを組み合わせる1つのものを作り上げることもあります。「何かを作りたい」という気持ちは部員に共通していて、硬くならず自由に楽しく活動しています。特に今年は、意欲があり今までなかった分野に興味を持つ部員が多く入部して、刺激を受けつつ活発に活動をしています。

普段は各個人が技術の向上を目指していますが、今は文化祭に向けてゲームやCG、音楽を制作しています。当日はCGをポストカードとして配布し、さらに制作した音楽とRPGとノベルゲームとシューティングゲームはCD-Rに入れて配布する予定です。また、皆さまが自由にデザインしたオーダーメイドの名刺を無料で作り配布いたします。毎年たくさんの方々から

名刺を作りに来てくださり、常連の先生や地域の方々もいらっしやるほどです。文化祭にいらしたら、ぜひMMCのスペースで名刺を作りにどうぞ。趣のあるものが出来上がると思います。

MMCブログ

<http://blog.livedoor.jp/kokujommc>

Twitter: nuismmc

吹奏楽部

学外でも積極的に演奏活動

情報文化学科3年
山口 莉果



下先生の指導や学生同士で互いに教え合い、日々の練習に励んでいます。

主な活動は卒業式での校歌の演奏、学内イベントである音楽祭、紅翔祭での演奏などです。今年の6月の音楽祭ではOB・OGをはじめとして他大学の吹奏楽の方々もエキストラとして参加していただき、迫力のある演奏で大変好評を得ました。多くの方々の協力と部員一人ひとりの練習の成果だと思います。紅翔祭に向けて、この夏休みから必死に練習に取り掛かっています。今年も特設ステージで6曲ほど演奏の予定で、コンサートに来てくださる方々を楽しませるステージにしたいです。

学内だけでなく年に2回、県内の大学の吹奏楽部が集まり合同演奏会を開催しています。普段と違う大人数の環境で演奏するので刺激になり、上達や向上心につながっています。音楽を通じて他大学との交流も深めることができます。

また今年は10月10日に、地域の由緒ある旧家の中原邸の庭園で演奏することになりました。中原邸の一般公開をより良いものにしたい、地域の方々と本学との交流にもなると佐潟水鳥・湿地センターから依頼されました。こういった依頼演奏は初めての試みです。これを機に学外のいろんな所で積極的に演奏活動の幅を広げていきたいと思っています。

貴重な体験 S E の業務

情報システム学科3年

神林 昭広



一つ目は、複数人で協力して一つの成果物を作成することの難しさです。実習の内容は他の実習生と協力しシステムを構築するというものでした。大学ではグループで学習する機会は少ないので貴重な経験になりました。

の業務内容と実際の業務の違いを体験できたことです。実際の業務を経験することによりインターネット、大学講義を通して得た情報だけでは分からない業務を知ることができ、より S E という仕事への理解が深まりました。

充を中心に行いました。お客さまに商品の場所を聞かれることが多くありましたが、商品整理をしていくうちに商品の場所も徐々に分かるようになりました。お客さまを正しく案内でき、お礼を言われた時は本当にうれしかったです。

流通業への理解深まる

原信ナールホールディング(株)

情報システム学科3年

八子 若菜



私は以前から流通業に興味があったため、原信古正寺店で実習をさせていただきました。アルバイトでスーパーの

レジの仕事は経験したことがあるのですが、その他は全く知識も経験ありませんでした。今回の実習では土日は休みだったため、実際には10日間実習を行いました。主に、グロサリーと青果の仕事を経験させていただきました。グロサリーでは商品整理・商品補

た。レジの仕事は経験したことがあるのですが、その他は全く知識も経験ありませんでした。今回の実習では土日は休みだったため、実際には10日間実習を行いました。主に、グロサリーと青果の仕事を経験させていただきました。グロサリーでは商品整理・商品補

受入企業・団体・官庁名

アークベルグループ
(株) エフエムラジオ新潟
(株) 第一印刷所
(社) 県経営者協会
県中小企業家同友会
(株) 新潟総合テレビ
(株) 日本旅行新潟支店
(株) 新潟グランドホテル
(株) ホテルオークラ新潟
(財) 長岡市体育館
(有) ほてる大橋館の湯
(株) BSNアイネット
(株) グローバルネットコア
(株) 富士通新潟システムズ
(株) 県農協電算センター
(株) 新潟放送
(株) 博進堂
(株) 新潟東映ホテル
セコム上信越(株)
第四銀行(株)
北越銀行(株)
原信ナールホールディング(株)
新潟印刷(株)
新潟商工会議所
新潟県

(順不同)

湧源

編集後記に代えて

広報委員長 桑原 悟

もう20年前になる。当時は企業に勤めていて、LA(ロサンゼルス)の現地法人に1年間出向していた。

夏休みにラスベガスに行こうということになった。といっても博才があるわけでもない。ラスベガスはLAから数時間で行ける観光地であり、COMDEXなどのイベントでもない限り、かなり良いホテルに比較的安価で泊まれたからである。

ホテルの1階は、かなり広いカジノであった。ルーレット、カード、ビンゴ、そして1000台を優に超えるスロットマシンが配置され、週末の夜ともなると、その賑わいは頂点に達する。

到着翌日の昼間、500ドル用スロットマシンのエリアを通りかかった。モールで仕切られた少し広めのスペースに10台ほどのマシンがあり、スーツ姿のセキュリティ(ガードマン)が立っていた。

そこに白髪で小柄な、おそらく70代であろう白人女性がボツンと一人であった。彼女は500ドルコイン(カジノ専用のメダル)をマシンに投じ、レバーを引くという動作を繰り返していた。はずれたことを悔しがらる様子もなく、願いを込めてレバーを引くわけでもない。ただ淡々とその動作を繰り返していた。

1枚5万円以上が、次々にマシンに飲み込まれていた。連れ合いが残した財産なのだろうか。いずれにせよ、この老女は裕福であることに違いはない。しかし、この光景は「幸福」とはほど遠いものに見えた。

人間は誰しも老いる。その時ももちろんお金はあった方がいい。しかし、それだけではだめらしい。あれから20年たつて自分の老いも迫りつつあるが、幸福な老いの手掛かりすら掴めていない。ただ、自分より先を行く人には、以前よりも優しくなれたかもしれない。また自分の後から来る人には「皆さんが老いるときは我々より幸せになってほしい」と、切に思うようになった。

裏方の方々の大変さを知るこ

場まで経験させていただきま

でインターンシップに参加し



情報文化学科3年
井上 紗嘗

肌で感じた責任の重み

とができました。社員のミ

たです。厳しい中にもやりがい

株第二印刷所

情報文化学科3年

鈴木 あゆみ

誇りと意欲とやりがいと

4日間にわたった今回のイ

に比べられるかが、つらくも

例えば、企業の人々が私た

これから就職活動を始め

平成24年度 入学者選抜試験概要 (要約一覧)

※詳細は本学学生募集要項でご確認ください。※出願期間は消印有効。

入 試 区 分		募 集 人 員		出 願 期 間		試 験 日		試験地		試 験 実 施 教 科 ・ 科 目		合 格 者 発 表 日		入 学 手 続 期 間	
推 薦 入 学 試 験	高校長推薦 指定校制	情報文化学科	10	30	23年11月 1日(火) 11月 8日(火)	23年11月13日(日)	新潟		本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います		23年11月17日(木)	23年11月17日(木) 12月 2日(金)			
		情報システム学科	20												
	高校長推薦 公募制	情報文化学科	30	65											
		情報システム学科	35												
	高校長推薦 スポーツ	情報文化学科		若干名											
情報システム学科															
社会人入学試験		情報文化学科	若干名												
		情報システム学科													
一 般 入 学 試 験	前 期	情報文化学科	35	95	24年 1月 5日(木) 1月21日(土)	24年 2月 2日(木)	新潟上越 長岡		・国 語：国語総合(現代文)・現代文 ・数 学：数学I・数学II (数学IIは微分・積分を除く) ・外国語：英語I・英語II 上記3教科の中から2教科以上を選択(3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用。)		24年 2月 7日(火)	24年 2月 7日(火) 2月16日(木)			
		情報システム学科	60												
	大学入試 センター 試験利用	情報文化学科	15	35	24年 1月27日(金) 2月14日(火)	24年 1月14日(土)・15日(日)の 大学入試センター試験を受験していること		学科試験を課さず、平成24年度の大学入試センター試験の成績で判定、各学科の利用教科・科目の中から2科目選択 配点：各教科100点(3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語(英語)はリスニングを含む。) ※各学科の利用教科・科目の詳細については、学生募集要項でご確認ください		24年 2月21日(火)	24年 2月21日(火) 3月 6日(火)				
		情報システム学科	20												
	後 期	情報文化学科	10	25	24年 2月14日(火) 3月 1日(木)	24年 3月 9日(金)	新潟		・国 語：国語総合(現代文)・現代文 ・数 学：数学I・数学II (数学IIは微分・積分を除く) ・外国語：英語I・英語II 上記3教科の中から2教科以上を選択(3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用。)		24年 3月13日(火)	24年 3月13日(火) 3月23日(金)			
		情報システム学科	15												

本学独自の 奨学金制度(給付)

- 学費特別給付奨学金(前期入試受験者対象)授業料全額又は1/2
- 表彰奨学金(2～4年生対象)10万円～30万円
- 海外派遣留学・海外研修奨学金(2年生対象)15万円～23万円
- 資格取得奨励奨学金(全学年対象)I種5万円、II種2万円
- 学費臨時給付奨学金(全学年対象)授業料・施設設備費の当該期分全額又は1/2

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。 TEL025-239-3111 E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

独・米の海外研修を終えて

情報文化学科・准教授

安藤 潤

昨年9月から始まった海外研修は4カ月にわたるドイツ・デュッセルドルフでの滞在を終え、残り約8カ月をアメリカのコーネル大学で過ごし、8月14日に帰国した。コーネル大学はニューヨーク州イサカ市にあるGSOEP（ドイツ社）のうちの1つに数えられ、同大学スウェットバーク教授著『経済社会学原理』ではスタンフォードやUCバークレイなどと並んでアメリカにおける経済社会学の主要研究拠点の1つとして紹介されている。「冬は勉強以外にすることがない」と言われるそうだが、実際には四季を通じて勉強以外にすることがほとんどないといってもいい。

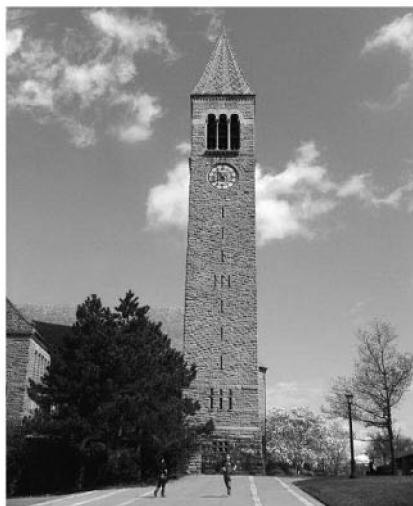
受け入れ機関は社会学部も労働経済学、行動経済学、開発経済学のセミナーにいくつか出席し、大いに刺激を受けることとなった。そのほか、研究成果の発表でもお世話になっている長岡市国際交流センター長の羽賀友信さんだった。彼女は予定通り7月30日、デュッセルドルフでフィアンセのアレックスさんと結婚式を挙げた。他人の結婚

勉強以外にすることがない……！

世界トップ級のセミナーに刺激

会経済パネルデータ）の英訳、デュッセルドルフ式・披露宴で一度も感動な語版をコーネル大学から入での滞在と研究生活に力を貸したことの私ではあるが、お二人の幸せそうな写真を見ると本当に良かったと思う。新婚旅行では日本にも来られるらしい。その時は彼女の大好きな自然をぜひ新潟でも満喫してもらいたいと思う。

繁に行なわれているが、私訪れた3月11日に東日本大震災に遭って、約5日間多賀城市で避難生活を余儀なくされた。ご家族全員、山形・新潟経由で無事ドイツに帰国されたが、彼女たちを新潟まで自動車でお連れしたのが、偶然にも本学国際交流インストラクター事業でもお世話になっている長岡市国際交流センター長の羽賀友信さんだった。彼女は予定通り7月30日、デュッセルドルフでフィアンセのアレックスさんと結婚式を挙げた。他人の結婚



コーネル大学内のシンボルの時計塔

新任教員紹介

近山 英輔

情報システム学科
准教授

担当科目
システム数学、生活統計、
演習、卒業研究

研究分野
(1)生命システムと情報システム
(2)高性能計算(HPC)

経歴
1993年3月 長岡工業高等専門学校
土木工学科卒業
1997年3月 長岡技術科学大学大学院生物
機能工学専攻修士課程修了
2000年5月 (特)理化学研究所ゲノム科学
総合研究センターテクニカル
スタッフ
2005年5月 (独)理化学研究所植物科学
研究センター技術員
2010年6月 長岡技術科学大学論文博士(工学)
2011年8月 (独)理化学研究所を退職。
それまで、横浜国立大学大学院
生命ナノシステム科学研究科、
理研次世代計算機科学研究
開発プログラム等を兼任。



私の研究テーマ

今にして思えば、雑誌「子供の科学」の付録の鉱石ラジオを組み立て、電池がなくても遠くの放送局(声)が聞こえる不思議さにとりつかれたことが、その後の進路を方向付けたように思います。

その後、仙台電波高専に進み、4年生の学外実習では第1級無線通信士として銚子無線電報局で外国航路の船舶とのモールス通信を経験。電電公社に入社後は、電波時計に使われている長波(40kHz)の送信所建設や、世界で最初の小ゾーン方式による自動車電話システム(後に携帯電話に発展)の商用化、高効率デジタル無線方式の実用化や衛星回線制御システムのソフトウェア開発など、無線通信技術に関連する業務に従事してきました。

情報システムの戦略的開発と利活用

情報システム学科・教授 小林 満男

ソフトウェア開発チームのリーダーを命じられ悪戦苦闘していた30代半ばに転機は訪れました。それまでは「技術」が良ければ何事もうまくいくという技術至上主義のような考えを持っていたのですが、プロジェクトの運営やシステムの効果的な利用においては、組織や制度

あるいは人間理解といったかなり多様な側面が関わっていることに思い至ったのです。技術そのものの深掘りから事業や情報システムを開発し運営する際の多様な面からの検討や評価に次第に関心が移っていきました。

広義の情報システムはコンピュータを中心とした機械的機構と人的機構からなっています。知識は個人の頭の中にあるのではなく、人々の言説、語り、対話などの関係性が現実をつくり、あるいは行(実践)によって世界が創られる。だとすれば、情報システムが開発者、運用者や利用者の意識の中であるいは組織の中でどのように語られ、いかに意味づけられているかを把握分析しそれを活かしていくことが重要ではなからうか。情報システムの戦略的開発および利活用の研究にあたっては、科学的、実証主義的アプローチを主軸に置き実践を重視しつつも、主観的、解釈的アプローチを否定することなく、言説を重視することで情報システム研究をより厚みのあるものと思っています。

紅翔祭

10/22^土・23^日

今年のテーマは **協存協栄**
～ One for all. All for one. ～

今年3月に起きた東日本大震災で未曾有の災害を受け、多くの方が心に影を落とされたことと思います。私たち学園祭実行委員会も、日本がこのような状態の中、紅翔祭を開催してもいいのだろうかという葛藤を何度も繰り返ししました。しかし、このような事態だからこそ、紅翔祭を通して、来場者に元気になってもらいたいという一心で日々準備を進めてまいりました。

さて、今年の紅翔祭のテーマは「協存協栄」One for all. All for one.」に決定しました。「共存共栄」は2つ以上のものが争うことなく共に生き、共に栄えるという意味があります。その「共」という文字を「協」にすることで、支えあいの意味を強調しました。人は誰しも支えたり、支えられたり、互いに影響しあっていると思いますが、紅翔祭も同じように誰かに影響を与えるものであって欲しいという願いが込められています。

誰かに影響を与えるものに

今年も当日参加可能なイベントを多数用意しました。ぜひ、この機会に学生の「元氣なパワー」に触れてみてはいかがでしょうか。ご来場を心よりお待ちしております。

紅翔祭実行委員長
情報文化学科3年 木村 貴志

主なイベント

22日

- 中国語による演劇・民族衣装ファッションショー
- ダンス部によるDancer's Party vol.10
- 吹奏楽コンサート

23日

- 合唱部発表会
- アカペラ発表会

22日・23日

- 軽音部ライブ
- 名刺の制作や販売
- 美術同好会による展示会
- 天文同好会による手作りプラネタリウム
- 模擬店多数出展

学友会イベント 当日参加型イベント

22日・23日 お宝探し 両日10:00～16:00

学内に隠された「あたり」と書かれた紙入りの封筒を見つけた人は本部で賞品と交換。

23日

Catch!! 10:00～10:30 屋外特設ステージ

制限時間の間にボックスの中に入っているカプセルを取れるだけ取って、中に入っている紙に書かれた点数の合計を競うゲーム。勝った人には賞品をプレゼント。

利きチョコ 10:30～11:00 屋外特設ステージ

アイマスクをした状態で、大手3メーカーのチョコを食べ比べるゲーム。見事メーカーを当てた人には賞品をプレゼント。

お姫さま抱っこ選手権 11:00～11:30 屋外特設ステージ
2人1組で一人をお姫さま抱っこするというゲーム。年齢・性別を問わずチームを組むことができ、最後まで抱っこしていたチームに賞品をプレゼント。

WANTED BINGO 10:00～12:00 構内

さまざまな仮装をした9人を構内から探し出すビンゴゲーム。制限時間内にサインが縦・横・斜め、いずれか1列そろったらクリア。クリアした人には賞品をプレゼント。

ビンゴ大会 15:00～16:00 240教室

当日14:30から本部にてビンゴカードを1人1枚配布。

※詳細は紅翔祭実行委員会本部にて、当日ご確認ください。

文化講演会

演題「これからの日本経済と政治の動き」



講師
獨協大学教授・
経済アナリスト
森永卓郎氏

〈プロフィール〉

1957(昭和32)年生まれ54歳。東京都出身。東京大学経済学部経済学科卒業。日本専売公社、日本経済研究センター(出向)、経済企画庁総合計画局(出向)、三井情報開発(株)総合研究所、(株)UFJ総合研究所(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))を経て現在、経済アナリスト、獨協大学経済学部教授。

専門は労働経済学と計量経済学。そのほかに、金融、恋愛、オタク系グッズなど多くの分野で論評を展開している。日本人のラテン化が年々の主張。主な出演番組「がっちりマンデー!!」「情報ライブミヤネ屋」「大竹まことゴールデンラジオ」「ラジオあさいちばん・ビジネス展望」など。主な著書「森永卓郎の年収復活!!」「価値組」社会」「民主党不況」を生き抜く経済学」「ニュースのウラ読み経済学」「日本のもとと円」など

開催日時 **10月23日(日)** 13:30～15:00 (開場13:00)

会場 **新潟国際情報大学 本校体育館**

定員 **600人** ※受付順に入場整理券を郵送いたします。※なお、先着定員となりしだい締め切らせていただきます。

申込方法 はがきに「森永卓郎講演会 聴講申込」と、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・職業・希望人数(上限5名)をご記入(無料)

宛 先 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
「新潟国際情報大学 文化講演会係」宛

★この講演会は、父母会およびみずき会(同窓会)の後援事業です。

★個人情報については、適切に管理し、講座および案内以外の目的では使用しません。

お笑いLIVE開催



U字工事



トップリード



いもようかん

開催日時

10月22日(土)

開場 13:00

開演 13:30～

会場

新潟国際情報大学
本校 体育館

入場チケットの配布方法

当日本校体育館前にて
10時より
400枚(お一人1枚)
配布します。

クリーンアップ大作戦

- 集合/10:30(受付・学生ホール)
- 作業終了予定/11:30
- 清掃場所/大学～みずき野ニュータウン～赤塚駅
- 参加申し込み/当日参加も可能。

準備の都合上、
事前下記アドレスに連絡を。
dousou@nuis.ac.jp

※雨天中止としますが要集合 ※ゴミ袋および軍手は用意
※参加者全員に昼食券・記念品を用意

就活喫茶

〈OB・OGによる就職・学生生活相談会〉

- 会場/223教室
- 時間/13:00～15:00

10/22^土

本学みずき会(同窓会)恒例の2大イベント、学生時代にお世話になった町内を清掃する「みずき野クリーンアップ大作戦」と、就職など学生生活の不安や悩み解消に役立つ「就活喫茶」を開催します。

みずき会・今年もやります

奮って参加を!



卒業生の便り

私は株式会社テクスファームという広告デザイン会社で、自

社媒体の運営と、企業や学校などの広報コンテンツの企画・制作・デザインをして

います。「COOL NIIGATA」をコンセプトに、新潟をもつ

と楽しくカッコ良く、地方都市からもカルチャーの発信をしようというフリーペーパーは、2002年に新潟で創刊し、今では東京以外の全国の地域で「地方都市からのカルチャー発信」の仕掛けづくりをしています。

ちなみに、私は第3期卒業生です

新潟をもつとカッコ良く

が、新潟美少女図鑑の編集長は本学の第1期卒業生の小林友さん。10人に満たない小さな会社ですが、新潟国際情報大学の卒業生2人が中心と

なって、事業を動いています。

大学時代のゼミ(原口武彦教授)で

は、ブラックミュージックのルーツについて研究しましたが、教授からはよく「それは君の意見か？」というのをよく

聞われました。どこかで読んだ誰かの分析ではなく、本当に自分の意見なのか？自分が心動かされことなのか？を問われました。これは今

でも仕事をする上でとても大切にしている流儀です。新潟で働いて暮らすことが楽しく、もつと自慢したくなるような街にしたいと思っています。



新潟で働いて暮らすことが楽しく、もつと自慢したくなるような街にしたいと思っています。

同窓の二人が事業の主役 フリーペーパーで全国発信



新潟で働いて暮らすことが楽しく、もつと自慢したくなるような街にしたいと思っています。

情報文化学科1999年度卒業 加藤 雅一



屋台を出店

アカペラ、環境サークルが活躍

本学学生32名が、8月20日に催された赤塚地域の「佐潟祭」(主催・佐潟観光協会、佐潟実行委員会)に積極的に参加し、地域の活性化に微力ながら貢献することができました。

佐潟祭は、ラムサール条約登録湿地「佐潟」周辺の地域による夏祭りです。地域の方々の願いが込められた燈籠で佐潟の湖面・岸辺が彩られ、地元の神楽・稚

児舞などが特設ステージで「地域の宝」として紹介されました。また地元商工会による屋台などが祭り気分を盛り上げました。

本学学生は、屋台を出店し、アカペラサークルが合唱を披露、環境サークルによるごみの分別などで参加させていただきました。屋台では地元の商店にも協力していただいて、韓国のチヂミを提供。他にも焼きそ

ば、じゃがバター、ジュースなどの屋台を出店し、地域の人たちと交流を深め好評でした。アカペラサークルは、幅広い年代を意識した曲目を選び、日ごろの練習の成果を披露しました。

今後とも、さまざまな催事などで地域の役に立ち、かつ参加した学生が主体的に「地域貢献とは何か」を考えるきっかけになることを期待しています。

佐潟祭

地域のにぎわいに役

1年生の保護者を対象に

有意義だった「学修説明会」

第1年次学生の保護者に、本学の教育内容について知っていただく「学修説明会」を9月10日に開催し、70人を超す方々に参加していただきました。

全体説明会では、越智敏夫学部長が開会の挨拶、その後小澤治子学習指導委員長が「教育課程の履修、大学の学生生活」について、白井健二就職指導委員長が「キャリア開発、就職」について説明しました。

また情報文化、情報システ

ムの両学科に分かれた説明では、学科長と学習指導委員が「学科の教育内容」と「履修の実際」について詳細な説明を行いました。

希望者を対象に個別相談も開かれ、担当教員が単位取得状況、2年次後期に行われる海外留学などを説明。またキャンパスプレゼンター(本学学生)の案内で学内施設を見学し、保護者の方々が安心される有意義な説明会となりました。



9月卒業式

5人の門出を祝う

本年度の9月卒業式が9月16日、本校大会議室で行われ、5人(情報文化学科4人、情報システム学科1人)が平山征夫学長から学位記を授与され、希望と目標を新たに社会へ巣立っていき

ました。

学長は式辞で「夢を持って努力してください。努力すれば人生が拓ける」と激励の言葉を贈りました。式典には、関根秀樹理事長をはじめ越智学部長、小山田、岸野両学科長ら関係教職員も出席し、温かい拍手で5人の門出を祝福しました。